

## 村岡地区のまちづくりの取組について

村岡地区のまちづくりは、神奈川県、鎌倉市及び本市（以下「3縣市」と言う。）で湘南地区整備連絡協議会を設置し、新たなまちづくりに向けた取組を続けています。

今回は、今年5月に開催された湘南地区整備連絡協議会総会において、令和元年度事業として確認された事項及び3縣市による取組について報告するものです。

併せて、平成30年度に3縣市で合意した「藤沢市村岡地区・鎌倉市深沢地区のまちづくりと村岡新駅（仮称）設置に関する合意書」を踏まえ、本市では令和2年度末に村岡新駅設置及び周辺地区まちづくり事業の実施判断を予定しており、それに向けた主な取組についても報告するものです。

### 1 神奈川県、鎌倉市との取組

#### （1）湘南地区整備連絡協議会

湘南地区整備連絡協議会では、地域特性を活かした新たなまちづくりを進めることを目的に取組を行っており、令和元年度は、広域的なまちづくりの取組について広報紙を作成しました。令和2年度は、両地区一体となった土地区画整理事業などの広域的なまちづくりの検討や、令和元年度に作成した広報紙を用いた広報活動を行うとともに、令和3年度以降の湘南地区整備連絡協議会の体制について検討する予定です。

#### （2）村岡新駅（仮称）設置協議会

村岡新駅（仮称）設置協議会は、村岡新駅の設置を図り、新たな都市拠点の形成に寄与することを目的に、平成30年12月に3縣市で設置した組織です。

令和元年度と2年度の2箇年で、新駅設置及び自由通路に関する概略設計を実施しており、令和2年度は併せて、東日本旅客鉄道株式会社の費用負担に関する協議等も予定しています。

### 2 本市における主な取組

#### （1）村岡新駅周辺地区のまちづくりについて

令和元年10月に、まちづくりの方向性等について意見をいただくことを目的に、「村岡新駅周辺地区まちづくり検討会議」を設置し、令和元年度と2年度の2箇年の予定で会議を開催しています。令和元年度は、将来地区像などについて中間とりまとめを行いました。令和2年度は、実現化方策について検討を行い、まちづくり方針をとりまとめる予定です。

